GRM Program キャリアセミナー 留学生のキャリアと ロールモデルについて 言語: 日本語·英語

大学院博士課程教育リーディングプログラム「グローバル・リソース・ マネジメント(GRM)」では、自己の進路決定について検討する機会を数多く提供すべく、大学院修了後様々な分野で活躍をされている方々をお招きしています。(GRM履修生以外の学生も参加できます。)

今回は、駐日ハンガリー特命全権大使であるパラノビチ・ノルバート 氏をお招きし、前半は日本での留学経験・キャリア形成・人脈構築に ついてご自身の経験を交えながらお話し頂きます。また、後半は参加 者からの質問・相談にお答えいただく時間を設ける予定です。



12月3日(未) 12:20~13:10 良心館418教室 または

オンライン開催(Zoom)

詳細はウェブサイトをご覧ください。





パラノビチ・ノルバート閣下は1978年、南ハンガリーのペーチ市に生まれ、2016年秋に駐日ハンガリー大使に任命された。2002年に初めて来日し、関西外国語大学でアジア学を学んだ。その後、ハンガリーの大学院でビジネス学を学び修士号を取得。メキシコの権威ある私大、ラス・アメリカス大学・プエブラ に教師として招へいされた。

ス・アメリカス大学・プエブラ に教師として招へいされた。 2004年に再来日し、博士号を取得するため名古屋大学に留学した。博士課程における卒業論文のテーマは、日本の平和構築を考えた上の ODA外交であったが、2008年に名古屋大学に受理され、博士課程を修了した。このテーマに沿って、その後も様々な記事を書いたが、特に 重要なのがラウトレッジ出版社から発行された『日本の政治と経済・変革の可能性』という本で書いたODAによる平和外交の一章だ。 その後、彼は名古屋大学から客員教授として招かれた。その後、彼は2016年に駐日ハンガリー大使に任命された。

お問い合わせ:同志社大学 GRM事務局 (高等研究教育院事務室)

GRM ウェブサイト

